

子ども館長プロジェクト

日時:令和6年6月～令和7年2月まで月1回(全7回)
内容:月1回公民館に集まり、サークルと交流・体験活動・子ども館長会議を重ねる。「子ども館長フェスティバル」では、自分たちで体験コーナーを運営、歌や楽器演奏を披露した。



↑モルックは、1年生が大活躍！わいわい作戦会議(7月)



↑土気公民館文化祭に向けて、ハーモニカクラブと練習(10月)
↓夏休みの宿題で、文化祭ポスター作成(8月)



↑ピザ作り(11月)。公民館でいろいろなことができるんだね！



↑土気公民館文化祭の司会の練習(10月)。その後、衆院選投票所開設に伴い、文化祭は中止に。



土気小学校1～6年生 8名
高校生サポーター 1名

子ども館長会議

●公民館をもっと素敵な居場所にするためのアイデアは？

- ・土気駅から路面電車を走らせよう
- ・違う学校の子と交流してみたい
- ・夏休みの自由研究相談会



●文化祭のアイデア？

- ・クイズ(土気駅の歴史)
- ・ミニチュア作品の展示
- ・いろんなサークルで1曲をあわせる
- ・参加型のもの など



↑子ども館長として、コンサート参加者に向けて挨拶。出演者と記念撮影。自分の言葉で感想を交えた挨拶に会場から拍手。公民館主催バスクラリネットコンサート (8月)





12月21日(土)

- 子ども館長ふれあい村
(モルック体験や昔遊びコーナー、ミニチュアパンづくり)
- 歌と楽器の演奏
ハーモニカクラブと共演



↑鉄道好き兄弟による「鉄道・都道府県クイズ」。土気地域・公民館クイズあり。パワーポイント資料も力作！(2月)

■子ども館長フェスティバル 来館者感想の一部

子どもたちの歌声、澄み切った声でステキ。／子ども達が生き生きとしていた。自分たちで考えてやりとげた経験は、大きな力になる。公民館の応援団になってくれることでしょう。／みんなが笑顔だと、こちらも幸せな気持ち。子ども、保護者、高齢の方々が一緒になって活動する姿は、公民館のあるべき姿の一つのように思った。

■地域の声 (土気ハーモニカクラブ茂木さんから子ども館長へ)

自分の子どもも年齢を重ねて、最近はずっかり小中学生と関わる機会がなくなっています。子ども館長と関わることで、私たちもみんなから、いろいろなことを学び、幸せを感じました。次、一緒に文化祭ができることを楽しみにしています。

■子ども館長の声・感想

- ・話し合ってみなで決めたのが楽しかった。
- ・趣味の作品を披露したり、誰かに教える機会がもらえて嬉しかった。
- ・公民館を通して、地域のことが少しわかった。
- ・学校で他学年から話しかけてもらえるようになった。

■次年度の子ども館長で挑戦してみたいこと

- ・公民館のお仕事を体験できると面白いと思う。
- ・公民館に人を集める方法などを考える時間を持つ。
- ・もっと多くのサークルと交流してみたい。
- ・サークル体験・取材報告をまとめてPRする。
- ・周辺まち歩き(昔の様子などの説明付き)
- ・中学生になっても、ボランティアとして関わりたい。

■高校生サポーターから 子ども館長へ

子ども館長フェスティバルでの発表。たくさん練習して、地域の方々の前で発表できたとき、とても嬉しかったです！毎月、みんなに会うのを楽しみにしていました！また公民館で会えますように。

子ども館長が考えた「公民館紹介文」

土気公民館は、いろいろな行事やイベントが行われ、たくさんの人とたくさん交流できます。みんなでモルックを楽しむこともできます。楽しいことや学んだりしています。子どもから大人まで楽しめる場所です。みんなで気軽におしゃべりができます。遊びに来てください。



■まとめ/今後に向けて

子ども館長との関わりを通して、私たち公民館は、公民館の魅力を再発見した。

①文化祭の本質への気づき・提案へ

- ・作品や練習成果を披露することの嬉しさ
- ・参加型の発表でつくる会場の一体感
- ・体験プログラムによる交流
- ・他者と関わる楽しさ
- ・みんなで協力して創り上げる喜び

②子どもたちの居場所として

- ・子どもの声で活気づく館内
- ・ロビーにおもちゃ設置
- ・子ども館長プロジェクトの掲示への反応
(来館者の公民館事業への関心を引き出した
・高校生サポーター誕生と活躍)

③コーディネーターの役割を果たす

- ・地域の方々へのあたたかな協力で実現した。
- ・千葉市には47公民館があり「若者の利用促進」という全館共通の課題への打開策。他館への波及効果に期待大。

公民館はだれもが主役になれる場所。地域の方々とともに、よりよい公民館運営に取り組んでいきます。

主催・企画:土気公民館

運営協力:児童の保護者/土気ハーモニカクラブ/クラブ連絡協議会/青麦俳句会

参加協力:サークル会員/土気公民館運営懇談会委員/他公民館職員/土気からし菜レディース/あんしんケアセンター土気など

令和7年2月 土気公民館